

[プレスリリース]

2014年09月08日  
株式会社プレゼンチア

## 最新の Nagios Core 4.x シリーズに対応した aeMonitor Ver 3.0 をリリース

株式会社プレゼンチア（本社：東京都葛飾区、代表取締役社長：廣瀬慎治。以下プレゼンチア）は、aeMonitor/GWMonitor 日本語コミュニティ内で推進してきたオリジナルの IT システム運用監視ソフトウェア aeTools/Monitor Ver3.0（略称 aeMonitor の Ver3.0）をリリースいたしました。

aeMonitor Ver3.0 は IT サービス管理のための OSS（オープンソースソフトウェア）開発プロジェクト：アドバンスド e ツール（aeTools）の一環として開発・リリースしています。

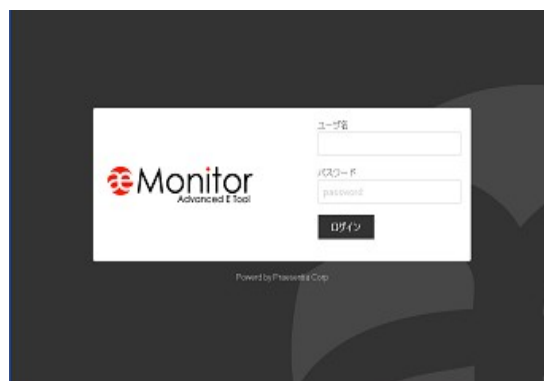
aeMonitor は、OSS の監視ソリューションとして最も定評のある Nagios を監視エンジンとし、監視データの MySQL データベース化、GUI を使用した監視設定、ネットワーク検出と自動監視登録、監視状況の集計管理、RRDTOOL を使用したパフォーマンスグラフ化、イベントコンソール、稼働状況レポートなどの周辺アプリケーションを統合した非常に使いやすい統合型システム運用監視ソフトウェアです。（もちろん、Nagios に関連するさまざまなアドオンソフトウェアがあり、それぞれ素晴らしい機能を提供しております。しかしながらそれらを個別のインストールしてセットアップすることは容易ではありませんでした。aeMonitor はインストールスクリプトの実行で関連コンポーネントを一括インストールし、インストール後にすぐ自サーバーの監視を開始します。）

今回のリリースでは従来 aeMonitor が監視エンジンとしていた Nagios Core 3.X シリーズから最新の Nagios Core 4.x シリーズに変更し、それに合わせ必要なすべてのコンポーネントをアップデートしました。

（現リリース時点の監視エンジン：Nagios Core バージョンは 4.0.8 です。）

これにより、今後の Nagios 期待されるバージョンアップに対応していち早く aeMonitor をアップデートすることができるようになり、既存の Nagios ユーザが aeMonitor への乗り換えを検討することがより容易になると期待しております。

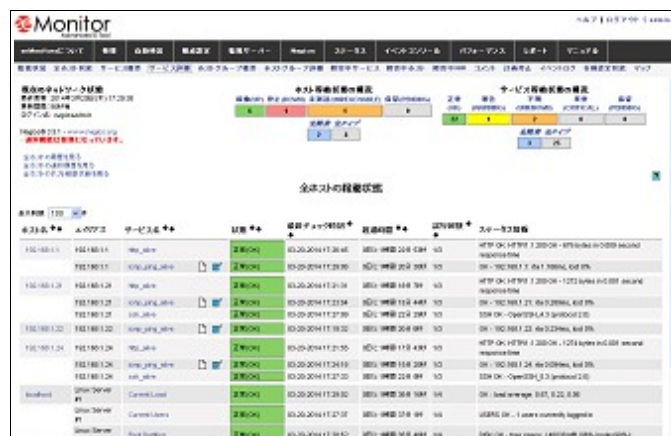
Login 画面：



ステータス画面：



Nagios 画面：



## 株式会社プレゼンチアについて

株式会社プレゼンチアは、ソフト開発やITサービス運用コンサルティング等を行うソリューションプロバイダです。インターネットのインフラ化、クラウドコンピューティングサービスを含むIT運用アウトソーシングの拡大、アプリケーションやコンテンツ管理の外部委託（SaaS）を活用したIT構築と運用の必要性の増大など、大変動期に日々のITサービス管理の課題に直面している企業組織を支援します。当社は、米国シリコンバレーを中心とする、先進の優れたITサービスやOSSソフトウェア情報を収集して導入することで、今日の多元的でヘテロなITサービル環境を活用してよりよいITサービス管理をお客様に提案します。

## aeMoniator について

aeMoniator は IT サービスマネージメントのための OSS 開発プロジェクト：アドバンスド e ツール（aeTools）の嚆矢としてリリースされた統合監視システムソフトウェアです。aeTools プロジェクトではリリースしたツールのメンテナンスに留まらず、IT サービスマネージメント（ITIL）に対応した OSS ソフトウェアを開発・拡充していく計画です。

## ■本ニュースリリースに関するお問い合わせ先

株式会社プレゼンチア マーケティング担当 E-mail : [info@praesentia.co.jp](mailto:info@praesentia.co.jp)